

4. 社会参加を促進する

今、求められていること

- 高齢化が進むなか、社会の活力を維持し続けるためには、生きがいをもって社会に参加できるようなまちづくりや体制づくりが求められています。
- 障害のある人もない人も、あらゆる社会生活に参加し、生き生きと活動できるノーマライゼーション*社会の実現が求められています。
- 障害者の経済的な自立と社会参加の促進を図るため、障害者への就労支援が求められています。

取り組みの方向

- 高齢者や障害者などすべての人が生涯を通して持てる能力を発揮して、自主的、自発的な社会参加を促進するため、一人ひとりの生きがいづくりを支援します。
- 障害者が働く意欲と能力を発揮できるよう、障害者の就労支援策を進めます。

<主要な取り組み>

- 街かどデイハウスの支援
- 生きがいと健康づくりの推進
- 障害者の屋外における移動の支援
- 障害者の就労支援



ラポールひらかた（総合福祉会館）